

今年の夏休み、知り合いから本を借りる機会がありました。

その本を読み終わった後、借りた本の著者の本を何年かにさかのぼって読もうと思い何冊か購入しました。

その中の一冊から抜粋したのが下記の文章です。

・・・プロアクティブな人間を目指しなさいと言っています。自分から前に出て周りを作る、自分から周りに影響力を及ぼすということです。・・・

・・・少し自分の考え方を変えてみれば、多くの人をハッピーにし、自分もハッピーになるプロアクティブな人生の方が、楽しいと気付きます。多少の失敗など恐れなくなります。

私も反省したことがあります。テレビに出始めたばかりの頃ですが、家族で表参道を歩いていました。そこに、二人の女の子が現れて、「すみません、サインしてくれますか？」と色紙を出してきました。私は家族を気にして、「困ります。今、プライベートなので」と答えたのです。もちろん、女の子たちは私の返事を聞いて、「すいませんでした」と、ペコって頭を下げて去っていきました。

そのとき、妻から言われたのです。

「あなたが、そこでサインをしてあげれば、あの二人の女の子たちの人生を変えていたかもしれないのよ」と。「彼女たちがもしあなたのサインをもらうことができれば、すごいハッピーになったと思うよ」と。

私はそこで自覚したのです。自分には他人に幸せを与える力があるのだと。それはタレントとして有名になったからという意味ではありません。自分の行動や態度ひとつで、誰かの気持ちや考えに影響を与えられる事実を再確認したのです。それからは、人と接するときは、その直前の気分よりもいい雰囲気であることを意識しています。

他人に幸せを与える力は私だけが持っているわけではありません。だれにでもあります。それを意識的に発揮するかどうかなのです。・・・

ケント・ギルバート（2017）「日本覚醒」宝島社 より一部抜粋

何冊か読んで、調べてみたいなあと思うことを見つけました。今は、調べてみたいことについての文献を少しずつひも解いています。

7月の終わりに、同じ趣味の人たちが集まったの会がありました。その会に、十数年前に出会って少しだけお話をした人をご案内しました。

久しぶりの再会。その人の生き生きとした表情でにこやかにお話をする様子に刺激を受けました。今、自分が研究している内容を専門的にお話ししていました。その中に「人生で今までにしたことがないくらい勉強した」というお言葉がありました。

今回、私が調べてみたいなあと考えていることは、これまでの自分にはあまり関心がない、どちらかと言えば避けていた内容です。具体的にお話しできずに申し訳ありません。

その調べたい内容について、「私もこれまでしたことがないくらい勉強しないといけないなあ」と考えています。私自身これからの人生でこのようなチャンスは、あまりないと思います。

本をお借りした人、生き生きとした表情で自分の取組を聞かせてくださった人、このお二人にいただいたチャンスを生かして自分の人生についても考えたいなあと思います。

今年の夏休み中のとても大切に、大きな思い出です。